

マイ・タイムライン（わたしの避難計画）の普及

取り組み概要

災害発生時の被害の軽減を図るために、災害が近づいてきた時の自らの避難行動をあらかじめまとめておくことができるマイ・タイムライン（わたしの避難計画）を作成し、市民への周知・普及を図る。

取り組み目標

災害時の逃げ遅れゼロ

当面の取り組み内容

普及・展開

- 町内や学校への出前講座や研修などで作成講習を実施（R4～ 計29回・944名）



- 女性消防団との連携による地域への周知（R4.12～）
- 市ホームページや公式youtubeにて作成方法を発信（R4.9～）

マイ・タイムライン

- 中野橋町内会がR5.6に**作成率100%**の町内会に！

▶ 地域防災研修で作成講習を行い、参加した世帯がマイ・タイムラインの作成に取り組んだ

参加できなかった世帯には、五泉市防災リーダーが1軒1軒訪問し、作成を支援し、全世帯での作成が完了！

※広報ごせん7月10日号に記事掲載

誕生！
作成率100%のモデル地区

「わたしの避難計画」
- マイ・タイムライン -



区 分	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
分 類	③避難体制の強化
実施内容	マイ・タイムラインの作成と普及
実施主体	五泉市

取り組み概要

災害発生時の被害の軽減を図るために、災害が近づいてきた時の自らの避難行動をあらかじめまとめておくことができるマイ・タイムライン（わたしの避難計画）を作成し、市民への周知・普及を図る。

主な取り組み

作成

- マイ・タイムラインの作成（～R4.9）
- 作成シートと手引きを全戸配布（R4.9、約18,000戸）



普及・展開

- 町内や学校へのお出前講座や研修などで作成講習を実施（R4.4～、17回・565名）
- 市ホームページや公式youtubeにて作成方法を発信（R4.9～）



- 市広報での連載記事の掲載（R4.6～R4.9）
- 防災訓練でのマイ・タイムライン紹介ブース設置（R4.10）
- 新潟日報での記事掲載（R4.11）
- 女性消防団との連携による地域への周知（R4.12～）

区 分	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
分 類	⑥その他
実施内容	五泉市防災リーダー養成講座と地域防災研修の開催
実施主体	五泉市

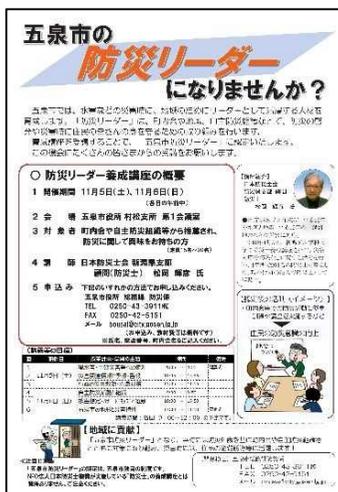
取り組み概要

地域のリーダーとして活躍する人材育成や地域防災力の向上を図るために、日本防災士会 新潟県支部 顧問 松岡 輝彦様を講師に招き、「五泉市防災リーダー養成講座」や「地域防災研修」を開催しました。

主な取り組み

防災リーダー養成講座

- 令和4年11月5～6日の2日間で6講座（各1時間）の講義形式で開催
- 計9名の受講者を「五泉市防災リーダー」に認定



地域防災研修

- 地域特性をふまえた災害対策やマイ・タイムラインなどについて講義
- 令和4年8月に講義形式で計3回開催（29名が受講）



(様式2-取組概要)

区 分	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
分 類	⑥その他
実施内容	出水期前の水防訓練の実施・参加・支援
実施主体	国土交通省北陸地方整備局、新潟県、五泉市、阿賀野川水防連絡会

出水期を前に、国、県、市等の共催により、水防工法等の実施など実践的な訓練により地域防災力の向上等を目指した「阿賀野川・早出川総合水防演習」を実施しました。

【実施概要】

○阿賀野川・早出川総合水防演習

- ・ 日時：令和3年5月30日（日） ・ 参加者：約730人
- ・ 会場：五泉市三本木地先 早出川左岸（三本木大橋上流）
- ・ 実施内容：消防団による水防工法訓練、関係機関との連携による総合的な訓練 等
- ・ 参加団体：国土交通省北陸地方整備局、新潟県、五泉市、阿賀野川水防連絡会、新潟市・阿賀野市・阿賀町・五泉市の各消防団、災害協定締結団体等 計77団体



ポスター及び開催記録

消防団による水防工法訓練（釜段工）
資料-5-13

会場の様子

(様式2-取組概要)

区 分	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
分 類	⑥その他
実施内容	五泉市防災リーダー養成講座の開催
実施主体	五泉市

五泉市では、災害時に地域のためにリーダーとして活躍する人材を育成するため、町内会や自主防災組織等の代表者を対象に「五泉市防災リーダー養成講座」を開催しました。

【実施概要】

○日 時 令和3年10月23日（土）、31日（日）、11月7日（日） 計3日間

○講 師 新潟医療福祉大学 救急救命学科 教授（防災士） 松岡 輝彦 氏

○内 容 ・ 3日間で6講座（各1時間）の講義形式

- 「風水害・土砂災害等への備え」
 - 「災害関連情報と予報・警報」
 - 「行政の災害救助・応急対策」
 - 「自主防災活動と組織」
 - 「五泉市の地形と災害特性」
 - 「被害想定・ハザードマップと避難」
- ・ 計26名の受講者を「五泉市防災リーダー」に認定



講義資料



講義の様子

(様式2-取組概要)

区 分	Ⅲ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
分 類	⑥ その他
実施内容	感染症対策を踏まえた避難所運営に関する研修会等の実施
実施主体	五泉市

新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた適切な避難所運営を目的として、実際に避難所運営にあたる市職員等を対象に、研修会や意見交換を実施しました。

【実施概要】・時期及び回数：6月～11月 計3回

- ・参加者：延べ117人
- ・対象：避難所運営にあたる市職員、保健師、消防職員
- ・実施内容：①避難所レイアウト等のデモンストレーション及び意見交換
②基本的な対応研修（座学）
③避難所ごとの運営シミュレーション（8施設）



避難所となる施設でのデモンストレーション
(パーティションの設営)



担当避難所ごとの意見交換



避難所ごとの運営シミュレーション
(受付時の対応確認)

(様式2-取組概要)

区 分	Ⅲ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
分 類	⑥ その他
実施内容	町内会等への説明会等の実施
実施主体	五泉市

水害や避難行動の教育、ハザードマップの説明等を目的に、市内小学校や保育園等において出前講座を実施しました。
【※令和3年1月末現在】

【実施概要】

- ・ 実施数：8回
- ・ 参加者：246名が参加
- ・ 内 容：小学生に対する水害や避難行動の教育
保育園児の保護者に対するハザードマップの説明 等



五泉南小学校での出前講座



橋田小学校での出前講座



すもと保育園でのハザードマップの説明

(様式2-取組概要)

区 分	Ⅲ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
分 類	⑥ その他
実施内容	出水期前の水防訓練の実施、地域住民等との防災訓練の実施
実施主体	五泉市

水防訓練及び防災訓練を実施し、消防団等の防災力の向上、地域住民等の防災意識の高揚を図り、関係機関との連携を強化しました。

【実施概要】(参考;令和元年実施内容)

○水防訓練

- ・ 日時：令和元年6月2日（日） ・ 参加者：約240人
- ・ 訓練内容：シート張り工、改良積み土のう工、月の輪工、釜段工、積み土のう工

○防災訓練

- ・ 日時：令和元年6月9日（日） ・ 参加者：約660人 ・ 参加団体：30団体
- ・ 訓練内容：災害対策本部設置訓練、地域住民による避難訓練、災害情報広報訓練、関係機関による炊き出し訓練、ヘリによる吊り下げ救出訓練 等



災害対策本部設置訓練



地域住民による避難訓練



関係機関による炊き出し訓練

(様式2-取組概要)

区 分	Ⅲ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
分 類	⑥ その他
実施内容	自主防災組織の育成支援、地域防災力の向上
実施主体	新潟県・五泉市

自主防災組織の育成支援と、地域の防災力向上を目的とし、防災に関する情報の活用方法や、災害発生時の「避難」について学ぶ「自主防災シンポジウム2020 in五泉」を行いました。

【実施概要】

- ・ 日 時：令和2年1月25日（土）13:30～15:10
- ・ 会 場：五泉市福社会館 3階 大会議室
- ・ 対 象：市内町内会及び自主防災組織関係者、関係団体等
- ・ 参加者：120人
- ・ 内 容：演題 「地域の避難力を高める戦略的な情報活用」
 講師 富山大学 都市デザイン学部 准教授 井ノ口 宗成 氏



シンポジウム会場の様子



講師（富山大学 准教授 井ノ口 宗成 氏）



会場入口に過去の水害に関するパネルを展示